

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	術後再建腸管におけるバルーン内視鏡下での胆膵内視鏡関連手技の成績			
② 実施予定期間	承認日～2017年11月（予定）			
③ 対象患者	当院にてバルーン内視鏡を用いて ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)を行った15歳以上の男女			
④ 対象期間	2013年4月～2017年3月			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院			
⑥ 対象診療科	消化器内科			
⑦ 研究責任者	氏名	柴田 翔	所属	消化器内科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 <ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別、・受傷部位、受傷の度合い ・治療方針（バルーン内視鏡でのERCP関連手技） ・受傷から来院まで、あるいは初期治療開始までの経過時間 ・入院治療期間、合併症の有無 			
⑨ 研究の概要	近年のバルーン内視鏡の開発により、従来の内視鏡では困難であった術後再建腸管症例での胆膵内視鏡関連手技が可能となった。当科でも2013年からバルーン内視鏡を使った術後再建腸管に対して内視鏡的逆行性胆管膵管造影を行っている。今回当科における術後再建腸管に対するバルーン内視鏡を用いた内視鏡的排石術の成績を検証する			
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2017年 9月 11日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会で発表します			
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。			
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します			
⑮ 研究の資金源	特にありません			
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院消化器内科			
	電話	0942-35-3322	FAX	